

報美濃加茂市

發行所
美濃加茂市役所
秘書課長小藤榮
可茂印刷所
社

昭和三十三年の新春を喜ぶ
美濃加茂市長 渡辺栄一



昭和三十五年の帝冠に臨れた新春を遠く、國様の御多幸を心から御祈り申し上げます。

昨年、は東中豪雨に相次いで史上空前の伊勢湾台風が甚大なる災害に全縣を襲往して、救護と復旧にあたり、災情救助法に導き、救助ととも、市単独の災害復旧の諸措置を講じ、復讐で最も迅速な再建をなすに努むるに至りしこと、これは一層、大野副知事兼花中公園開園片の配役を始めて、貴官の援助ととも、三万市民の賛同に對する一、數國結の眼であり、ここに先ずもつて深甚なる感謝を申し上げる次第であります。

新しく迎えた新年こそ、市民奉て希望と歡喜に溢れた年である。

第一、伊勢湾台風第

の災害の恒久復興を推進

昨年の集中豪雨、伊勢湾沿岸の決壊堤防については、公共施設が貯蔵庫に備蓄した砂や土を投入し、文芸復興、土木建設、海軍省、東の補助による財源確保と、政府工事による完全脱却を目指すとともに、商工、農業等に達する個人災害の復旧促進策したい。

第二、昭和三十四年

事業の実現

(一) 東中學校の施設
今年より三年間の施設事業で、千五百万円余投入して、用地三二ヘクタール(二万坪)、鉄筋コンクリート三階建のスマートな新校舎の設置と、既存校舎の改築として、既用地敷取を終り、敷地の整備にかゝり、今年中に着手する予定であります。

(二) 市庁舎の建設

日経新聞の大幅縮減のためには、
購読していた市庁舎は発展途上の市
のシンボルとして、縮減時の建設費

要請され、昨年七月の市議会定例会において位置規程及び出財権の一切が譲渡され、その郵便物を通じていふが、現在の市界分界及び土木出張所を台座とシリアルを中心とした位置に傾斜シクリート三層の近代の建物が、今春より三ヶ年計画で、昭和三十六年度に完成する。機率四四七十八四円、市を以て、市に譲渡した。

年頭の辞

市議会議員 渡下



年こそ心機一して最良の年でありたいと多額して止まないであります。わが美濃加茂市も市制以來六四目の新進を迎え益々現勢の新都市として隆進を続けております。

道四十一号線の一部路幅の新設のであります。どうか市民各位の力強い御支援と御協力をお願い申し上げます。ここに市民各位の目に啓する御精神と御多謝を表彰して栄耀の牌と叙します。

決意を断つてゐる。

(三) 飛騨・木曽川国定公園
この二地区に於ける立派な木材出
産地は、昭和二十四年度までの累年算
平均で、昭和二十四年度常設内に移
るまで青森県下井野村町常設内に移
するよう県の委託を蒙った。
尚これに伴って図書館、青年
会館センターをライオン公園空地に
設置したい。

市保健課に委嘱中小企業調査員を
採たが、尚調査生活に必要と費した
及び生業資金の貸付奨励として、こ
等の公益質屋を開設したい。こ
れは市庁舎建設に伴う留保のラフテ
ン公債形格を利用し、効率化を急
ぎたい。

(二) 国道四十一号線古
地内新設の新設

昨年開港一周年計画によつて、
成田機場と相成し、私はその会具
として本年政府決定案を期して作
るを計つてゐるが、既に田園立
立委員理事長の提議で、更
東大鈴木教頭の八幡計画調査
報告書に於いて始めて昨二年

昨年四月一日岩淵三郎山田源次
一學園四四十一号線としで最終
轉換型路線で拡充改定されたと
になり、本市内の新設改定工事
については本田團長話から大々論を
展開とし川辺町域まで三、五四(ハ)
メートルを幅員十一メートルに縮

基本調査をもつたので、その結果を参考に、今年度、国立公園指定申請をするが、この実現に際しては、現在、検討している大野湖、蔵田湖を統括して、大野湖、蔵田湖、坂田湖を包括することゝなす。

(三) 本管川大橋梁橋とこれに伴う取付道路の新設改良

本管川の夢のかけ橋とされている

又、温泉地も伊達の温泉観光のなま川大盛況は、とりあらず、順も解決しましたので、今後見詰めたい。又新幹より名西屋太田間の直通バスも開始され、内には市内バス網も更に拡充する予定であります。

(四) 加茂農林高校の発足と美濃加茂職業訓練

なま川大盛況は、とりあらず、順も解決しましたので、今後見詰めたい。又新幹より名西屋太田間の直通バスも開始され、内には市内バス網も更に拡充する予定であります。

昨年加茂郡林業指導委員会が、足し、関係町村の深い理解と協力を得て、計画が進捗しており、既に現在の養蚕科の隣地に、約一万余の用地を確保して、移転費三千万円にて準備しているが、愈々本年四月路より市街面一帯小路第一号太田一山之上線として太田機関区より現在の湯通太田一山之上線に、市道と交差する吉井町病院まで、四〇一米を密移し、併せて地上車賃一億七千万円とよりあえず取付道路より整する。

(四) 名栗市民才一号に津

田左右吉博士を推挙
本邦で米田出身の津田左右吉
博士は、東洋思想、日本古代史等
日本史学の最高權威者として東京
帝大、早稻田大学教養部兼任され
昭和二十一年帝國學士院會所に二十
四學文化勲章を、二十六年に文化
功勞者として顕彰される。一國の

加茂市民が郷土の誇りであり、ひとしく尊敬申し上げるべき大谷米舟の年を迎へられた先生を、美濃川沿岸市名荷市民第 1 号として、敬重表彰し上げるよう準備を進めております

(五) し尿処理施設の建設を具体化

し尿処理、環境問題について、は施設の工程等によつて変つて来ており、先進地においても諸案がな

大美濃加茂市建設の年

興業会土木委員長 野呂徳雄

本國の山が多い、川が多
ひしり中斷日本を初めとし、
隨つて災害が多い、然しこ
西の大平原に貢獻して居る内
どの川を流れる水だけが唯
少くない。
本曹川、鴨綠川と朝鮮の水
源の資本である狭い國土

くの人びがしめきあつた圖を拜つ要津加西市が日本ライ
 ンである、單なる「デモ」や
 ト」だけで解決がつかない
 か一部分の者々目的は達成
 しても大多數の幸福とはなら
 ない。會盟によつて家を傾され
 る。然しこの希望を実現すス
 生んだ希望と水が人間生活
 のはんである、二万市民の團

異は実はこの奥密の基であ
に照まれて居るが、それだ
文化社發の光とも云ふべき
は勿論、筆用、墨用、劍
としての水の力は奥内より

を比較検討の上、本年に適用施設の主要を図りたい。

工場誘致の具体化

府内産業建局工業地帯によつて、本市は名西屋工業内として重要視され、且つ経済効果の調査を終えて、市上、牧野地区の市域市として経済成長を始める結果に

されたが、これらの有利な
件と加うるに名西國境商工
園として工業調整に目遣し
く、今年は積極的に具体化
てきた。

市内主要道路の改修
並に舗装

道一名西國境山嶺の改修

いても昨年閣下の臨時経費増徴
額の指定を受けたので、各地の
地条件に応じ、西農林経営を指導
特に二国以上の多額投資とて
富策を計りたい。又農家の現
収入として農産の増産額につい
時に各農の近代化を促進すると
指導を進めた。

土、米道橋の完成に伴い、三浦郡一級良港として雄姿を現わす。県内も近年の災害中心として三浦野呂橋や扇形橋に数箇方向を投入し、橋梁機を始め主要国道を進めるより努力したい。

いとも今は陸奥国に在りて

【写真説明】

(今般島橋側より市を展望)

1、木曾川大橋梁機予定
2、市役所新庁舎
3、加茂土木出張所建築

―市長新年の挨拶放送―
東海ラジオ 一月一日
朝十一時三十五分より

- 4、指定を待つ橋脚・木曾川沿
公債
- 5、一級国道四十一号新設設
中、太多線立休交差位置
- 6、東中學校建設
- 7、美濃加茂公園園路完成
- 8、加茂郡林高等学校建設
- 9、御津センター
- 10、郡農林改良所地域
- 11、郡農林改良所開田地域
- 12、磐石川上水灌漑水路

1960年の市政



舊曆賀新年

市役所	市長 渡辺榮一	助役 小島賢	収入役 大野鉦一	秘書課長 小藤榮	總務課長 井戸市郎	稅務課長 森田耕平	土木課長 龜井初夫	耕地課長 領木武雄	農産課長 岸千之	市民課長 龜山良典	民生課長兼福祉事務所長 山田邦夫	保險課長 長谷川春一	商工課長 右島勝	光澤建設事務所 市原肇	消防長 朝日亨	市議會議員 (議席順)	議長 渡辺茂三郎	副議長 渡辺文雄	總務委員長 早川守	文教民生委員 三浦利雄	建設委員長 春見森一	産業經濟委員長 津田岩次	板津謙治郎	長尾茂	福地省三	村部榮一	川合桂市	堀部忠雄	渡辺安正	渡辺一	山本一	高橋行一	日比野順一	片山猶次	仙田一	山田一	堀江正一	山宅一	村井鈴雄	坂本太郎	飯田軍治	大野藤夫	則竹敏夫	議會事務局長 杉本肇	教育委員會	委員長 森要一	委員 堀部邁	北川莊	渡辺銀三郎	伊藤義夫	小栗憲八	教育長 伊藤義夫	社會教育課長 小栗憲八
-----	---------	--------	----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------	-----------	------------------	------------	----------	-------------	---------	-------------	----------	----------	-----------	-------------	------------	--------------	-------	-----	------	------	------	------	------	-----	-----	------	-------	------	-----	-----	------	-----	------	------	------	------	------	------------	-------	---------	--------	-----	-------	------	------	----------	-------------

